ICCR主催　CRDセミナー



統計学実践編Ⅰ

第3回　多群･多時期の比較

NCGGでの臨床研究の質の向上のため、身近な認知症治療薬の薬効試験の統計手法ついて検討します。

４月に開催いたしました実践編に続きまして、
Donepezil for Dementia with Lewy Bodies:
A Randomized, Placebo-Controlled Trial.
ANN NEUROL 2012;72:41-52.　等
論文を用いて解説していただきます。

日 時　2015年11月17日　火曜日
17:30～18:30（60分）

場 所　第１研究棟２階 大会議室

講 師　客員研究員　杉本典夫先生
(杉本解析サービス)

対 象　病院･研究所　全職員

なお、ご出席いただいた方には『受講証明書』を発行致します。
是非、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



《臨床研究・生物統計の相談窓口について》
臨床研究や生物統計に関する相談を希望される方は、JoinGear（ｸﾞﾙｰﾌﾟｳｪｱ）内、 治験・臨床研究関係にある『臨床研究・生物統計相談依頼書』に必要事項をご記入の上、toukei@ncgg.go.jpへメール添付にて送信してください。